

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成26年12月4日 (2014.12.4)

【公開番号】特開2012-103690(P2012-103690A)  
 【公開日】平成24年5月31日 (2012.5.31)  
 【年通号数】公開・登録公報2012-021  
 【出願番号】特願2011-227506(P2011-227506)  
 【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 15/20 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 G 21/00 5 3 0

G 0 3 G 15/20 5 1 0

【手続補正書】  
 【提出日】平成26年10月15日 (2014.10.15)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

記録媒体にトナー画像を定着させる定着手段と、定着された記録媒体が搬送されて装置本体から排出される排紙部と、前記定着手段及び前記排紙部を冷却する冷却手段と、を備え、

前記冷却手段は、送風手段と、前記送風手段からの送風を前記定着手段に案内する定着送風案内手段と、前記送風手段からの送風を前記排紙部に案内する排紙送風案内手段と、を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記冷却手段の動作を制御する制御手段を備え、

前記制御手段は、前記定着手段が定着する記録媒体のサイズに基づいて前記定着送風案内手段への送風及び前記排紙送風案内手段への送風を選択して実施することを特徴とする請求項 1 記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記冷却手段の動作を制御する制御手段と、

定着後の記録媒体が搬送される領域の温度を検知する検知手段と、を備え、

前記制御手段は、前記検知手段が検知する検知温度に基づいて前記定着送風案内手段への送風及び前記排紙送風案内手段への送風を選択して実施することを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記定着送風案内手段による前記定着手段の端部領域への送風域を、開閉することで調整する開閉シャッターを備え、

前記制御手段は、前記定着手段が定着する記録媒体のサイズに基づいて前記開閉シャッターを開閉させることを特徴とする請求項 2 または請求項 3 に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

記録媒体にトナー画像を定着させる定着手段と、前記定着手段及び定着後の記録媒体を冷却する冷却手段と、前記冷却手段の動作を制御する制御手段と、を備えたものであって

前記冷却手段は、送風手段と、前記送風手段からの送風を前記定着手段に案内する定着送風案内手段と、前記送風手段からの送風を定着後の記録媒体に案内する送風案内手段と、を備え、

前記制御手段は、前記定着送風案内手段への送風及び前記送風案内手段への送風を選択して実施することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 6】

前記制御手段は、前記定着手段が定着する記録媒体のサイズに基づいて前記定着送風案内手段への送風及び前記送風案内手段への送風を選択することを特徴とする請求項 5 記載の画像形成装置。

【請求項 7】

定着後の記録媒体が搬送される領域の温度を検知する検知手段を備え、

前記制御手段は、前記検知手段が検知する検知温度に基づいて前記定着送風案内手段への送風及び前記送風案内手段への送風を選択することを特徴とする請求項 5 または請求項 6 に記載の画像形成装置。

【請求項 8】

前記定着送風案内手段による前記定着手段の端部領域の送風領域を、開閉することで調整する開閉シャッターを備え、

前記制御手段は、前記定着手段が定着する記録媒体のサイズに基づいて前記開閉シャッターを開閉させることを特徴とする請求項 5 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 9】

前記送風案内手段は、定着された記録媒体が搬送されて装置本体から排出される排紙部に前記送風手段からの送風を案内する排紙送風案内手段であることを特徴とする請求項 5 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 10】

前記排紙送風案内手段の送風開口部が、前記排紙部に排紙された記録媒体が積載される積載面より上方であって、かつ記録媒体の排出を行うように前記排紙部に設けられた排紙口より下方に配置されていることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項または請求項 9 に記載の画像形成装置。

【請求項 11】

前記排紙口は複数設けられており、各々の前記排紙口の下方に前記送風開口部が対応して配置され、記録媒体が排紙される前記排紙口の下方に位置する前記送風開口部が選択されて前記送風手段から送風されることを特徴とする請求項 10 に記載の画像形成装置。

【請求項 12】

前記排紙口には、記録媒体を搬送する搬送部材が配置されているとともに、

前記排紙送風案内手段は前記搬送部材に送風することを特徴とする請求項 10 または請求項 11 に記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するため、本発明では、記録媒体にトナー画像を定着させる定着手段と、定着された記録媒体が搬送されて装置本体から排出される排紙部と、前記定着手段及び前記排紙部を冷却する冷却手段とを備え、前記冷却手段は、送風手段と、前記送風手段からの送風を前記定着手段に案内する定着送風案内手段と、前記送風手段からの送風を前記排紙部に案内する排紙送風案内手段と、を備えた構成が採用されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

また、本発明では、記録媒体にトナー画像を定着させる定着手段と、前記定着手段及び定着後の記録媒体を冷却する冷却手段と、前記冷却手段の動作を制御する制御手段と、を備えたものであって、前記冷却手段は、送風手段と、前記送風手段からの送風を前記定着手段に案内する定着送風案内手段と、前記送風手段からの送風を定着後の記録媒体に案内する送風案内手段とを備え、前記制御手段は、前記定着送風案内手段への送風及び前記送風案内手段への送風を選択して実施する構成が採用されている。